

理念本と実践を結ぶ仕組みづくりについて

2020年2月に発行した「理念本」

「理念本と実践を結ぶ仕組みづくりをおこないます」という目標を達成するため、各事業所の代表者が集まり、次のような取り組みをおこないました。

- ① 会議にて、理念本の「職員さんにお願いしたいこと」にある8つの項目の中から1つ選び、月間目標を決める

【職員さんにお願いしたいこと8つの項目の内容】

- ・利用者さんの話を最後まで聞いてください。
- ・自分の考えを押し付けしないでください。
- ・利用者さんの気持ちを理解する方法を探し続けてください。
- ・利用者さんの新しい面を探し続けてください。
- ・その支援は、誰のためにしているか考えてみてください。
- ・働く上で、関わる人たちに、常に歩みようとしてください。
- ・悩んだり、困ったりした時に、相談できる人を見つけてください。
- ・地域とのかかわりを大切にしてください。

- ② 会議の参加者が各事業所へ月間目標を周知する
- ③ 各事業所の職員は、月間目標に沿って実践をおこなう
- ④ 各事業所で月間目標に沿った実践の好事例を集約する
- ⑤ 各事業所から集まった好事例の中から、最適な事例を選び、「職員さんにお願いしたいこと」の実践事例をきめていく

* 決定した実践事例の研修資料を作成し、令和4年5月にYouTube配信をおこないました。

<理念本>

《職員さんにお願いしたいことについて》

- ・利用者さんの話を最後まで聞いてください。
- ・自分の考えを押し付けしないでください。
- ・利用者さんの気持ちを理解する方法を探し続けてください。
- ・利用者さんの新しい面を探し続けてください。
- ・その支援は、誰のためにしているか考えてみてください。
- ・働く上で、関わる人たちに、常に歩みようとしてください。
- ・悩んだり・困ったりした時に、相談できる人を見つけてください。
- ・地域とのかかわりを大切にしてください。



2021年11月20日(土) Zoom研修をおこないました。

職員の「学びの場」を増やすため

医療法人小憩会さわらび診療所の精神科医 稲垣亮祐医師に、「精神障害とは？基礎編」についてお話をいただきました。

研修の参加は全職員が対象で、当日はコロナウィルス感染症対策としてZoomを利用しましたが、Zoomの使用が難しい職員のために、稲垣医師にはバクの家までお越しいただき、少人数での対面研修も同時におこないました。

稲垣亮祐医師によるZoom研修

渡辺理事長の挨拶



研修会場での様子



参加者人数 会場：9名 Zoom：17名

研修の感想

私は会場で研修を受けました。資料が用意されており、資料を見ながら直接質問などできましたし、資料の見直しもできたので、とても良かったです。機会があれば、次回はZoom研修を受講してみたいとも思いました。

今回は今では生活の一部ともなっているZoomを活用しての法人研修に参加しました。ほんの少し前まではリモート会議などと言った言葉も知りませんでしたが、今では日常に溶け込んでいます。互いに安心して研修に参加できる、そんな時代が今では当たり前となり頭の中ではその状況にまだ整理が追いついていかないところもあります。これは利用者さんとの支援においても同じことでは？と感じ始めています、数年前とは生活状況や環境、利用者さんも加齢に伴う変化、数年前までの自分の考えのままでは未熟で、変化を受け入れなければ支援の幅が広がらないと気づかされた研修でもありました。